

ポリオキシン[®]AL水和剤「科研」

■種類名：ポリオキシン水和剤
 ■有効成分：ポリオキシン複合体----- 10.0%
 [ポリオキシンBとして----- 100,000AmBu/g]
 ■PRTR法指定物質：ポリオキシン/ノルフェニール [第1種] ----- 1.8%

■登録番号：第9020号(科研製薬登録)
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：1968.06.25
 ■性状：類白色粉末 45μm以下
 ■有効年限：4年
 ■包装：500g×20袋

【特長】

➢ アルタナリア病害、うどんこ病などに高い効果を示す天然物質農薬。

【適用内容】(2016年5月11日現在)

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポリオキシンを含む農薬の総使用回数
りんご	斑点落葉病 うどんこ病 褐斑病 赤衣病	1000	200~700ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	5回以内 (散布は3回以内)
なし	黒斑病 うどんこ病 褐色斑点病			収穫7日前まで	5回以内		5回以内 (イミダジン酢酸塩・ポリオキシン水和剤は3回以内)
ぶどう	灰色かび病	500~	収穫60日前まで	5回以内			5回以内
みかん	赤衣病	1000	収穫14日前まで		5回以内 (塗布は1回以内)		
メロン	うどんこ病	1000	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内		2回以内
きゅうり				収穫開始14日前まで	3回以内		3回以内
いちご	灰色かび病 うどんこ病	500	100~300ℓ/10a	収穫前日まで			3回以内
トマト	灰色かび病 葉かび病			収穫14日前まで			
レタス	菌核病	500	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内		5回以内
にんじん	黒葉枯病			収穫30日前まで	20回以内 (1年間に5回以内)		20回以内 (1年間に5回以内)
薬用にんじん	斑点病	1000	100~300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内	
ねぎ	黒斑病 ネギアザミウマ			発生初期 但し、 収穫14日前まで			
たまねぎ	灰色かび病	500~750	100~180ℓ/10a	収穫3日前まで	5回以内	5回以内	
	小菌核病 ネギアザミウマ	500		—	8回以内		
からまつ	先枯病	500~1000	300~700ℓ/10a	—	8回以内	8回以内	
たばこ	赤星病 灰色かび病	500~1000	100~180ℓ/10a	収穫5日前まで	2回以内	2回以内	

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきること。
- 果菜類に対する収穫間際の散布は汚れを生ずるので注意すること。
- 本剤の連続使用によって、薬剤耐性菌が出現し、効果の劣った事例があるので、過度の連用をさけ、なるべく作用性の異なる薬剤と組み合わせて、輪番で使用する。
- ぶどうに使用する場合、着色期の散布は果実の汚れを生ずるおそれがあるのでさけること。
- レタスの菌核病に対しては、効果がやや劣る場合があるので、多発が予想される場合は、本病に効果の高い他剤との輪番使用をこころがけること。
- ネギアザミウマに対しては、発生が多くなってからの使用では効果が劣るので、発生状況をよく確認の上、使用すること。なお、展着剤を加用することが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ※ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。